

男女共同参画に関する市民意識調査 調査票

問1

あなたは、日常生活で次の項目について、男女の地位は平等になっていると思いますか。各項目ごとにあてはまる番号を1つ選んで○印をつけてください。

	男性の方が優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等	どちらかといえば女性が優遇されている	女性の方が優遇されている	わからない
①家事	1	2	3	4	5	6
②育児	1	2	3	4	5	6
③介護	1	2	3	4	5	6
④学校教育	1	2	3	4	5	6
⑤進学	1	2	3	4	5	6
⑥就職	1	2	3	4	5	6
⑦職場	1	2	3	4	5	6
⑧政治の場	1	2	3	4	5	6
⑨社会通念・慣習・しきたりなど	1	2	3	4	5	6
⑩法律、制度	1	2	3	4	5	6
⑪地域活動（自治会、PTA活動など）	1	2	3	4	5	6

問2

あなたは、社会において男女の機会均等が図られていると思いますか。（回答は1つ）

- 1 十分に図られている
- 2 十分ではないが、どちらかという図られている
- 3 あまり図られていない
- 4 図られていない
- 5 わからない

問3

あなたは、市の施策（市民を対象とする取組）が、男女共同参画の視点に立っていると思いますか。（回答は1つ）

- 1 十分に立っている
- 2 十分ではないが、どちらかという立っている
- 3 あまり立っていない
- 4 立っていない
- 5 わからない

男女共同参画とは？

男女共同参画とは、社会のあらゆる分野に女性と男性が共に参画する機会が保障され、すべての人が個人として、性にとらわれず、自分らしく生き生きと豊かな充実した生活をおくることができるとともに、男女が共に責任を分かちあうことを言います。

- 8 こころのケアに関すること
- 9 女性に対する暴力（DV、セクシュアル・ハラスメント、ストーカーなど）に関すること
- 10 資格取得に関すること
- 11 技能取得（パソコン、編集など）に関すること
- 12 お金（保険、年金など）に関すること
- 13 その他（ ）

問8

あなたは、次の①～⑩の言葉や法律を知っていますか。
①～⑩の項目ごとに当てはまる番号を1つ選んで○印をつけてください。

	内容を 知っている	少しは 内容を 知っている	聞いたこ とはある が、内容 まで知ら ない	全く知ら ない
①男女共同参画社会基本法	1	2	3	4
②男女雇用機会均等法	1	2	3	4
③育児・介護休業法	1	2	3	4
④ジェンダー（社会的・文化的な性別）	1	2	3	4
⑤セクシュアル・ハラスメント	1	2	3	4
⑥DV防止法 （配偶者からの暴力の防止及び被害者の保 護等に関する法律）	1	2	3	4
⑦宝塚市男女共同参画プラン	1	2	3	4
⑧宝塚市男女共同参画推進条例	1	2	3	4
⑨仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）	1	2	3	4
⑩性的少数者（セクシュアル・マイノリティ）	1	2	3	4

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）とは？

仕事と生活の調和が実現した社会とは、「市民一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会」です。

性的少数者（セクシュアル・マイノリティ）とは？

性同一性障害（生物学的な性と心理的・社会的な性が個人の中で一致しないこと）、同性愛、バイセクシュアル（同性を好きになったり異性を好きになったりする人や、相手の性別にこだわらない人）、インターセックス（先天的に身体上の性別が不明確なこと）の人々など。

問9

あなたは「女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしく」という育て方についてどう思いますか。
（回答は1つ）

- 1 「女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしく」育てた方がよい
- 2 男女に関わらず、個人の能力や性格に応じて、その子らしく育てた方がよい
- 3 どちらでもよい

問9-2

問9での回答について、あなたは、なぜそのようにお考えになりましたか。
（最も当てはまる番号を1つ）

- 1 親などの身内の影響
- 2 友人や同僚の影響
- 3 勉強や学習から
- 4 学校の先生の影響
- 5 自分自身の子育ての体験
- 6 マスメディア（本、雑誌、テレビ、インターネットなど）の影響
- 7 その他（ ）

問10

あなたの子ども（子どもがいない方も、子どもがいると仮定してお答えください）には、どの程度までの教育を受けさせたい（受けさせたかった）ですか。
女の子、男の子それぞれについて当てはまる番号を1つ選んで○印をつけてください。

	中学校まで	高校まで	短期大学・ 高専まで	大学まで	大学院まで	わからない
①女の子に受けさせたい教育程度	1	2	3	4	5	6
②男の子に受けさせたい教育程度	1	2	3	4	5	6

問11

「男は仕事、女は家庭」という考え方について、あなたのご意見に最も近いものはどれですか。

- 1 賛成
- 2 どちらかといえば賛成
- 3 どちらかといえば反対
- 4 反対
- 5 わからない

※1または2と答えた方は、問11-2へ

※3または4または5と答えた方は、問12へ

問11-2

問11で「1賛成 2 どちらかといえば賛成」と答えた方にお聞きします。

あなたが賛成する理由は、次の1～5のうち、どれに最も近いですか。

（回答は1つ。近い理由がなければ、「6 その他」に具体的にお書きください）

- 1 男性は仕事、女性は家事（掃除、洗濯など）や育児に向いているから
- 2 家族を養うのは男性の責任で、子育てや夫の世話は女性の責任だから
- 3 妻が働きに出ると、子育て・家事（掃除、洗濯など）・介護にさしつかえるから
- 4 女性は、仕事をもっても不利な状況におかれるから
- 5 夫婦の役割分担をはっきりした方が、家庭生活がうまくいくから
- 6 その他（ ）

問12

あなたは、女性が職業をもつことについてどう思いますか。（回答は1つ）

- 1 女性は職業をもたないほうがよい
- 2 結婚するまでは、職業をもつ方がよい
- 3 子どもができるまでは、職業をもつ方がよい
- 4 子どもができても、ずっと職業を続ける方がよい
- 5 子どもができたら職業をやめ、子どもが大きくなったら再び職業をもつ方がよい

- 6 その他（ ）
- 7 わからない

問13

あなたは、男性が家事、子育て、介護、地域活動に積極的に関わるためには、どのようなことが必要だと思いますか。（回答は2つ以内）

- 1 男性の家事・地域活動などへの関与に対する男性自身の抵抗感をなくす
- 2 男性の家事・地域活動などへの関与に対する女性の抵抗感をなくす
- 3 社会の中で、男性の家事・地域活動などへの参加に対する評価を高める
- 4 労働時間短縮や休暇制度の普及により、仕事以外の時間を多く持てるようにする
- 5 男性の家事・地域活動などに対する関心が高まるよう啓発や情報提供を行う
- 6 研修等により、男性の家事や子育て、介護等の技能を高める
- 7 男性が家事・地域活動などを行うための、仲間（ネットワーク）づくりをすすめる
- 8 男性が、家庭や地域活動と仕事の両立などの問題を相談しやすい窓口を設ける
- 9 その他（ ）

問14 ※結婚していない方は、結婚していると仮定して答えてください。

あなたは、あなたの配偶者（事実婚も含む）が働くことについてどう思いますか。（回答は1つ）

- 1 賛成
- 2 反対
- 3 わからない

問15

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）に関して

仕事、家庭生活、地域・個人の生活（地域活動・学習・趣味・付き合いなど）の優先度などについてお聞きします。

あなたの希望に一番近い選択肢はどれですか。（回答は1つ）

- 1 「仕事」を優先したい
- 2 「家庭生活」を優先したい
- 3 「地域・個人の生活」を優先したい
- 4 「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい
- 5 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先したい
- 6 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい
- 7 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい
- 8 わからない

問15-2

仕事、家庭生活、地域・個人の生活（地域活動・学習・趣味・付き合いなど）の優先度などについてお聞きします。

- 4 自分に経験はないが、配偶者や恋人等からの暴力が問題になっていることをテレビや新聞等で知っている
- 5 配偶者や恋人等からの暴力について見聞きしたことはない
- 6 その他()

問17-2

あなたは、たからづかDV相談室（宝塚市配偶者暴力相談支援センター）を知っていますか。

- 1 知っている
- 2 知らない

問18

リプロダクティブ・ヘルス／ライツ(性と生殖に関する健康と権利)に関して女性にとっての妊娠、出産、避妊、中絶などの選択は、女性自身の健康や人生設計に大きく影響します。あなたは、こうした性に関する自己決定権について、どのように考えますか。
(回答は1つ)

- 1 女性が自立し、健康に生きるために重要な権利である
- 2 出生率の低下につながるなど社会的に好ましくない
- 3 女性の身勝手を認めるから好ましくない
- 4 その他()
- 5 わからない

リプロダクティブ・ヘルス／ライツとは？

性と生殖に関する健康と権利。女性の人権と性の視点から妊娠・出産・避妊や思春期・更年期などの生涯を通じて健康を保障し、子どもを産むかどうか、いつ何人産むかなどについて、女性自らの意思で選択できる自己決定権のこと。

問18-2

あなたは、リプロダクティブ・ヘルス／ライツ(性と生殖に関する健康と権利)の尊重のため、今後、宝塚市はどのような点に力を入れる必要があると思いますか。(あてはまる番号をすべて)

- 1 リプロダクティブ・ヘルス／ライツに関する啓発
- 2 教育関係者に対する研修の充実
- 3 学校での性教育(性の健康教育)の充実
- 4 性感染症予防(HIV／エイズも含む)に関する啓発
- 5 女性のからだや心についての相談事業の充実
- 6 産後のメンタルヘルスに対する支援
- 7 必要ない
- 8 その他()

